

夏祭り開催

佐田まちづくりだより

第160号



スマホでカラー版を
見ることが出来ます



八月一二日、「佐田ん夏祭り」を開催しました。

昨年引き続き、第二回となる今回、開催の後押しとなったのは、前回スタッフとして加勢してくれた方々の「やる気」でした。

今年はお客さんの対象を子供たちから、子供&地区の方々へと拡大しました。

これは、まち協のイベントにスタッフとして活動してくださる方への慰労と、いつも子供たちを見守って

くださる地区の方々へ感謝の意を込めて、夏のひと時を楽しんでもらいたいとの考えからでした。

参加スタッフは昨年の経験と「やる気」で手際よく、効率的に準備を進め、

殺風景なコンクリートの敷地が見る見るうちに縁日の

雰囲気を出しました。

ここでキューツと一杯、
と言いたいところを堪えて



子供たちに大人気
射的にヨーヨー釣り



阿部会長のあいさつ



準備も淡々と進み緑日の雰囲気

準備を進めていきます。

射的にヨーヨー釣り、反

対側では、かき氷に飲み物

販売ブース、そして焼きそ

ばに焼き鳥、地鶏焼き。

スタッフ側なのにウキウ

キ、ワクワクしてきます。

そして、クンクン、炭の

焼く匂いが鼻を擽ります。

ウーン、一杯：まだ我慢

我慢、その匂いに誘われる

ように子供たちをはじめ、

地区の方や帰省された方が

集まり始めました。

時間いっぱい、阿部弘信

会長より、開催の趣旨とゆ

つくり楽しんで、とのあい

さつをいただき、いざ夏祭

りの始まりだ。

特製チケットを手にした

子供たちは、我先にと射的

やヨーヨー釣りに列を成し

ます、その間に大人は食の

方へ。

プシュツと心地よい音の

方を見ると、ビールを片手

に満面の笑顔で焼き鳥を頬張る幸せそうな〇〇さん。

羨ましいと、よだれが垂れそうになる所へ、そつと

差し伸べてくれた〇〇ちゃん、解禁？解禁なの？で、

プシュツ。

くーうつ、染み渡る。

しかし、ゆっくりしてい

る暇はありません、どのブ

ースも大盛況。

射的!! 人手が足りない、

焼くのが追い付かない、か

き氷!! 注文入ったよ、あれ

っ校長先生がスタッフで加

勢してくれてる。

えっ？焼きそば売り切れ

た？用意していたチケット

が足りない？地鶏終わりそ

う、飲み物が：

てんやわんやの大騒ぎ、

ワテ本間による言わんわ。

まだまだ続く大騒動、花

火の時間が迫るも、それぞ

れのブースの対応で精いつ

ぱいで並べこなさない。

あたふたしつつも、何と

か並べ終え、準備完了。

午後七時半、着火

今年去年より多めに用

今年去年より多めに用



花火大会の前に、子供対象、大人対象の大？小抽選会があり、豪華賞品ゲットを目当てに殺気立つ。会長が抽選し、大城さんによるナイスMCで場が一段と盛り上がりしました。



意しています。
みんなの「うわー！」という歓声に充実感を覚えつつも、「かき氷」の注文、ハイハイと受けたはいいがあれっ？機械が動かない、担当していた協力隊の松裏君を探すも、花火担当なので、チャッカマンとの共闘でそれどころではない。
そうこうしているうちに花火は無事に終了し、拍手の嵐、最後に、「この夏祭り」と花火は、佐田地区のために活用して、と納めてくださった、ふるさと納税を使わせていただき開催することが出来ました。」と紹介すると、更に大きな拍手が湧きあがりました。
本当に感謝の気持ちでいっぱいです。
そしてスタッフの方々、最後の片づけまで、お疲れ様でした、ありがとうございます。
まだ二回めの開催で、改善点も多々あるので、意見を持ち寄り検討し、来年へ繋げましょう。

6年生交流会開催



七月三〇日（火）、町内四小学校六年生の交流会を開催しました。
この取り組みは、春に中学校へ進学する六年生に、中学校ですぐに仲良くできるよう、今のうちから交流を深めていこうという考えから、各小学校の協育コーディネーターとコラボして一昨年から行っています。
深見から始まり津房を経て、今年は佐田が担当しました。
過去、福貴野の滝、東椎屋の滝と、地区の滝で涼をとったのですが、佐田地区には滝が無い！そこで砂防ダムを活用しようと考え、ドジョウのつかみ取りを思いつきました。
頭の中では、ドジョウのすばしっこさに子供がついて行けず、キャーキャー騒ぐのを想定していました。
しかし、実際に放してみると、あまりの水温の高さにドジョウはグロッキー状態、みんな易々と掴んでは入れ物に移してました。

それより、後のスイカ割りの方が盛りました。
児童は、朝、佐田小からマイクロバスで深見へと移動し、交流会を開始、ゲームをしたりして、まずは馴染むところから、最初は大人しかったけど、段々と活発になりました。
今回は、九州大学社会教育主事講習の現地研修のプログラムの中に組まれており、受講者が児童とのゲームに参加しました。
途中、私たちは受講者との意見交換会に出席し、このような取り組みは珍しい、勉強になったとのことでした。
昼食は、釜ノ口で流しそうめんなどを頂きました。
佐田に移動してからは、佐田京石で自慢のキッズガイドを披露しました。
佐田でのひと時を過ごしたのち、再び深見へ戻り、バーベキューをして親交を深めました。
中学校へ行っても、仲良く楽しんでくださいね。



こんなにきれいになりました

9/17 敬老会

砂防ダム周辺環境整備

小学六年生交流会前、七月二八日、佐田地区公民館前の砂防ダム及び周辺の環境整備を行いました。
かねてから、公園化したという案があり、先ずは草を刈ろうということで、九名の方が参加してくださいました。
竹などもあり、人海戦術ではとても対処できないので、重機も投入しての作業となりました。
砂防ダム下の刈り取った草は、県土木事務所との協議で、翌日、奥田組が撤去してくれました。
参加してくださった方々暑い中、お疲れ様でした。
七〇歳以上の方を対象とした「敬老会」を九月一七日（火）午前九時三〇分から佐田地区公民館で開催します。
現在、区長さんが参加希望者を募って声掛けをしてくれています。送迎バスもあります、奮ってご参加してください。待ってます。